

Exhibition / Performing Arts / Shop

ダダ 100 周年フェスティバル + SPIRAL GALLERY VOLTAIRE (ギャラリー ヴォルテール)

会期：2016 年 8 月 4 日 (木) — 8 月 28 日 (日) (※8 月 15 日—17 日スパイラル全館休館)

会場：スパイラルエントランス (スパイラル 1F)、MINA-TO (スパイラル 1F)、
スパイラルカフェ (スパイラル 1F)、スパイラルホール (スパイラル 3F)



左：TOLTA 《ジャイアントフィールド・ジャイアントロール》、中：Stilllive 《岩を持ち上げられない》、右上：関川航平 《岩を持ち上げられない》、右下：ウルトラ怪獣「ダダ」

20 世紀の芸術活動に多大な影響を与えた「ダダ」誕生 100 周年記念イベント 「ダダ」の今日的解釈をスパイラルで体感する一ヶ月

1916 年にスイス・チューリヒの「キャバレー・ヴォルテール (CABARET VOLTAIRE)」にて、それまでのアートを否定する芸術活動として産声を上げたダダ。本年、ダダの誕生から 100 周年を迎えることを記念し、スイスを中心に各地でダダに関連する記念イベントが開催されます。スパイラルでは、ダダ発祥の地「キャバレー・ヴォルテール」になぞらえ、「ギャラリー・ヴォルテール (GALLERY VOLTAIRE)」と称し、ダダの精神を現代的に解釈し表現する 3 組のアーティストを紹介する展示とパフォーマンス、そして、関連品を販売するダダポップアップショップを 2016 年 8 月 4 日 (木) — 28 日 (日) に開催いたします。

第一次世界大戦中の 1916 年、チューリッヒに集まったアーティストたちは「ダダ」という何の意味も持たない言葉の元、既存の芸術を覆す様々な試行を重ね、偶然やハプニングの原理を好み、自分たちが生きる混乱の世を笑い飛ばすかのようにパフォーマンスや詩、美術制作など一過性の手法を特徴とする多様な芸術運動を繰り広げました。混乱が収まると彼らはダダイズムとともに世界へと散り、その精神がその後の芸術に大きく影響を与え、現代の表現活動にも脈々と受け継がれているといえます。

「ギャラリー・ヴォルテール」では、TOLTA、Stilllive with Nigel Rolfe、関川航平の今日的で様々な表現を行う気鋭の 3 組によって、20 世紀の芸術発展に大きな影響を与えたダダの活動を振り返るとともに、ダダをより一層身近に感じられるプログラムを実施します。そして、スパイラル 1F の MINA-TO では、ダダポップアップショップとして、関連書籍や、江口寿史、groovisions、so+ba、中村哲也らが、ダダイズムが語源となって名づけられたウルトラ怪獣・ダダをモチーフとしたオリジナルポスターを制作、販売いたします。

この機会にぜひ掲載・取材をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

■取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 瀧本恵理

TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848 〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23

E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp>



1// 展示・パフォーマンスプログラム TOLTA

展示企画「ダダでない ダダでなくない」

いまの社会にあふれる前向きで行動的なメッセージは、人を否応なしに反応させる強制力を持った「ポジティブな呪いの言葉」ではないだろうか。ではこれらの言葉を分解し再構成したとき何が起きるのか。本展示では「ポジティブな呪いの言葉」を組み換え自在な積み木の形で展示し、現代における「宣言文」の構築を模索します。

会期：2016年8月4日（木）—8月14日（日）

会場：スパイラルエントランス（スパイラル1F）

パフォーマンスプログラム「スペクトラム・ダダ・ナイト」

フーゴ・バルやトリスタン・ツァラといった100年前のダダイストたちをモチーフにしたパフォーマンス作品を上演。飛び交う詩の言葉と音楽、映像により、挑発的で刺激的な一夜を演出します。

出演：TOLTA（河野聡子、佐次田哲、関口文子、山田亮太）、カニエ・ナハ（詩人）、橘上（詩人）、久保田翠（音楽）

日時：2016年8月6日（土）20：15—21：30

会場：スパイラルカフェ（スパイラル1F）（※1オーダー制）

事前予約制 ▶電話予約 スパイラルカフェ TEL03-3498-5791（11:00-23:00）

▶メール予約 dada@spiral.co.jp

（件名に「TOLTA 予約」とご記入の上、本文に人数、お名前、ご連絡先をご記載ください。）



<プロフィール>

TOLTA（トルタ）

詩を中心とした言葉の多様なあり方を追求し、書籍、インスタレーション、パフォーマンスを制作し、2006年から活動している河野聡子、佐次田哲、関口文子、山田亮太によるユニット。主な作品に書籍『現代詩100周年』、自作ロボットと役者による演劇作品『雨の確率』、美術館でのツアーパフォーマンス『まえばしポートレート』など。

2// パフォーマンスプログラム Stilllive with Nigel Rolfe 「Emotion in Motion」

ロンドンのRoyal College of Arts（RCA）の美術学部で教鞭をとるナイジェル・ロルフとナイジェル・ロルフの研究室を本年卒業した5名によるパフォーマンス。偶然性をもった人間の動きを見た鑑賞者の脳裏にもたらされる残像や、そのパフォーマンスから生まれた具体的なインスタレーションが、視覚芸術として鑑賞者にどんな問題提起を行うか。現代における「パフォーマンス」の意義や意味などを語りあうトークとあわせながら、今あるべき表現とは何かについて、掘り下げていくプログラムです。

会期：2016年8月7日（日）16：00—18：00（15:30開場）※途中休憩あり

会場：スパイラルホール（スパイラル3F）

参加費：一般1500円／学生1000円（トーク代として）※会場にて支払い ※7月2日（土）予約受付開始

事前予約制：▶チケット店頭販売、電話予約 MINA-TO（ミナト）03-3498-4015（11:00-20:00）

▶メール予約 dada@spiral.co.jp

（件名に「stilllive 予約」とご記入の上、本文に人数、お名前、ご連絡先をご記載ください。）



<プロフィール>

Stilllive with Nigel Rolfe (スティルライブ ウィズ ナイジェル・ロルフ)

ロンドンのRoyal College of Arts、Visual Arts で教鞭をとるナイジェル・ロルフとその研究室を本年修了した5名の作家(ホリー・ミラー、サンドラ・スタニオニテ、ユウキ・コバヤシ、サスキア・ブランケン、ポーラ・フィッツシモンズ)によるパフォーマンスコレクティブ。オランダ、ポーランドほか世界数カ所でのツアーを行う。

3// パフォーマンスプログラム

関川航平

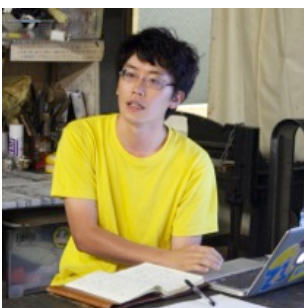
「一分間の事象/東京都港区南青山 5-6-23 スパイラルのエントランス/2016.8.18-8.28」

2016年8月18日から28日までの11日間、スパイラルのエントランスにて行われるパフォーマンスです。このパフォーマンスの告知用に配布されるフライヤーには、11日間のタイムスケジュールが記載されていて、すべてのパフォーマンスは「一分間」で行われます。例えば2016年8月18日18:52~18:53、関川航平はスパイラルのエントランスで「咳をする」はずです。「あらかじめ告知された行為が、その場所で予定通り行われる」このパフォーマンスは、鑑賞者がその場所に立ち会うことだけでなく、立ち会えないことについても意識を向けさせる仕組みを持っています。パフォーマンスのタイムスケジュールはスパイラルウェブ(<http://www.spiral.co.jp/sekigawa>)をご確認ください。

会期: 2016年8月18日(木) — 28日(日) 11:00-20:00

会場: スパイラルエントランス (スパイラル 1F)

パフォーマンススケジュールURL: <http://www.spiral.co.jp/sekigawa>



<プロフィール>

関川航平 (せきがわ こうへい)

1990年生まれ。美術家。パフォーマンスやインスタレーションなど様々なアプローチで、作品を介して起こる意味の伝達について考察している。

4// DADA ポップアップショップ

ダダ100周年を記念し、関連書籍やポスターなどを販売します。

会期: 2016年8月4日(木) — 28日(日) (※8月15日—17日は休業) 11:00-20:00

会場: MINA-TO (スパイラル 1F)

■ウルトラ怪獣「ダダ」のポスター販売

ダダイズムが語源となって名づけられたウルトラ怪獣「ダダ」をモチーフにしたオリジナル限定ポスター(各10部)を販売します。売上の一部は、ウルトラマン基金に寄付し、子供たちの支援に役立てます。参加作家: 江口寿史、groovisions、so+ba、中村哲也
ウルトラマン基金公式ウェブサイト: <http://www.ultraman-kikin.jp>

■1916年~のダダイストと位置づけられた作家により制作、執筆された書籍等の販売
ハンス・アルプ、トリスタン・ツアラからシュルレアリスムまで。



©円谷プロ

開催概要

ダダ 100 周年フェスティバル + SPIRAL

GALLERY VOLTAIRE (読み: ギャラリー ヴォルテール)

会 期 2016 年 8 月 4 日 (木) — 8 月 28 日 (日) (※ 8 月 15 日 — 17 日スパイラル全館休館)
会 場 スパイラル
(スパイラルエントランス、MINA-TO、スパイラルカフェ、スパイラルホール)
東京都港区南青山 5-6-23

■TOLTA 企画展示「ダダでない ダダでなくない」

会期: 8 月 4 日 (木) — 8 月 14 日 (日) 11:00-20:00 会場: スパイラルエントランス (スパイラル 1F)

■TOLTA パフォーマンス「スペクトラム・ダダ・ナイト」※要事前予約

日時: 8 月 6 日 (土) 20:15-21:30 会場: スパイラルカフェ (スパイラル 1F) ※1 オーダー制

■Stilllive with Nigel Rolfe パフォーマンス「Emotion in Motion」※要事前予約

日時: 8 月 7 日 (日) 16:00-18:00 会場: スパイラルホール (スパイラル 3F)

参加費: 一般 1500 円 / 学生 1000 円 (トーク代として)

■関川航平パフォーマンス

「一分間の事象 / 東京都港区南青山 5-6-23 スパイラルのエントランス / 2016.8.18-8.28」

会期: 8 月 18 日 (木) — 28 日 (日) 11:00-20:00 会場: スパイラルエントランス (スパイラル 1F)

■DADA ポップアップショップ

ダダ関連の書籍、アート作品、ウルトラ怪獣「ダダ」をモチーフに江口寿史、groovisions、so+ba、中村哲也らが手掛けたポスターを販売します。ポスターの売上の一部は、ウルトラマン基金に寄付します。

会期: 8 月 4 日 (木) — 28 日 (日) 11:00-20:00 会場: MINA-TO (スパイラル 1F)

※ 8 月 15 日 (月) — 17 日 (水) はスパイラル全館休館となります。

U R L ダダ 100 周年フェスティバル 公式サイト <http://dada100.jp>スパイラル「GALLERY VOLTAIRE」サイト <http://www.spiral.co.jp/dada>

お問い合わせ先 03-3498-1171 (スパイラル代表)

事前予約専用メールアドレス dada@spiral.co.jp

主 催 株式会社ワコールアートセンター

後 援 スイス大使館

企画制作 スパイラル